

# オイルクーラキット 取付説明書



取付けは必ず専門業者に依頼してください。

取扱説明書を先に読んでから作業を行なってください。

本書はご使用前に必ずお読みください。

本書は、お読みになった後も本製品の側に置いて活用してください。

本製品は、下記に示す車両のみ取付け可能です。  
万が一お車と本製品の型式等が異なる場合には、速やかにお買い上げの販売店にご連絡ください。

商 品 名	車種別オイルクーラキット
用 途	自動車専用部品
コ ー ド	15004-AT003
製品説明書品番	E04261-T43060-00 Ver.3-3.01
整備要領書品番	62145,62170,62185
メーカー車種	トヨタ スープラ JZA80
エンジン型式	2JZ-GTE
年 式	1993年06月～2002年08月
備 考	<ul style="list-style-type: none"><li>・新品のオイルフィルタおよびエンジンオイルを用意してください。</li><li>・アダプタサーモAssyに温度センサ用にM12 P=1.25、油圧センサ用にPT1/8のサービスホールがあります。</li><li>・温度センサ取付けフィッティングがPT1/8の場合、別途M12-PT1/8変換アダプタ(2面幅17mm)を購入してください。</li></ul>

## 改訂の記録

改訂	日 付	記 載 変 更 内 容
3-3.01	2004/11	初版

# パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
1	15006-AK004	オイルクーラコア	1		
2	2599-SA013	アダプタサーモAssy	1		
3	2599-SA012	取出しアタッチメントAssy	1		
4	15600-0201320A	アタッチメントボルトA	1		3/4-16 UNF
5	15999-AK003	Oリング JASO 1026	1		内径 26.2
6	15999-AK002	Oリング JASO 3067	1		内径 66.6
7	15721-084331	オイルクーラステ-No.1	1		
8	15721-085331	オイルクーラステ-No.2	1		
9	15721-086331	オイルクーラステ-No.3	1		
10	15721-087331	アダプタサーモステー	1		
11	G15750-K00140-00	オイルクーラホースNo.1	1		0° -30cm-45°
12	G15750-K00190-00	オイルクーラホースNo.2	1		0° -25cm-45°
13	G15750-K00200-00	オイルクーラホースNo.3	1		0° -95cm-180°
14	G15750-K00210-00	オイルクーラホースNo.4	1		0° -140cm-90°
15	90113-015100	サポートクランプ#10	1		
16	94501-157100	カラー	2		
17		ボルトM8 L=20	2		P=1.25
18		ボルトM6 L=15	7		P=1.0
19		スプリングワッシャM8用	2		
20		スプリングワッシャM6用	7		
21		プレーンワッシャM8用	2		
22		プレーンワッシャM6用	11		

# パーツリスト

連番	コード	品名	数量	形状	備考
23		フランジ付ナットM6	5		P=1.0
24	15719-075100	スパイラルチューブ	1		D=20 L=3000
25		タイラップ(中)	8		
26		タイラップ(大)	2		
27	15428-009100	オスメスエルボPT1/8	1		油圧計取付け用
28	93050-002100TP	取扱説明書	1		
29	E04261-T43060-00	取付説明書	1		

# 1. ノーマルパーツ取外し

作業を始める前に、エンジンオイル、冷却水を準備しバッテリーのマイナス端子を取外してください。必ず整備要領書及び取扱説明書に準じて作業を行なってください。

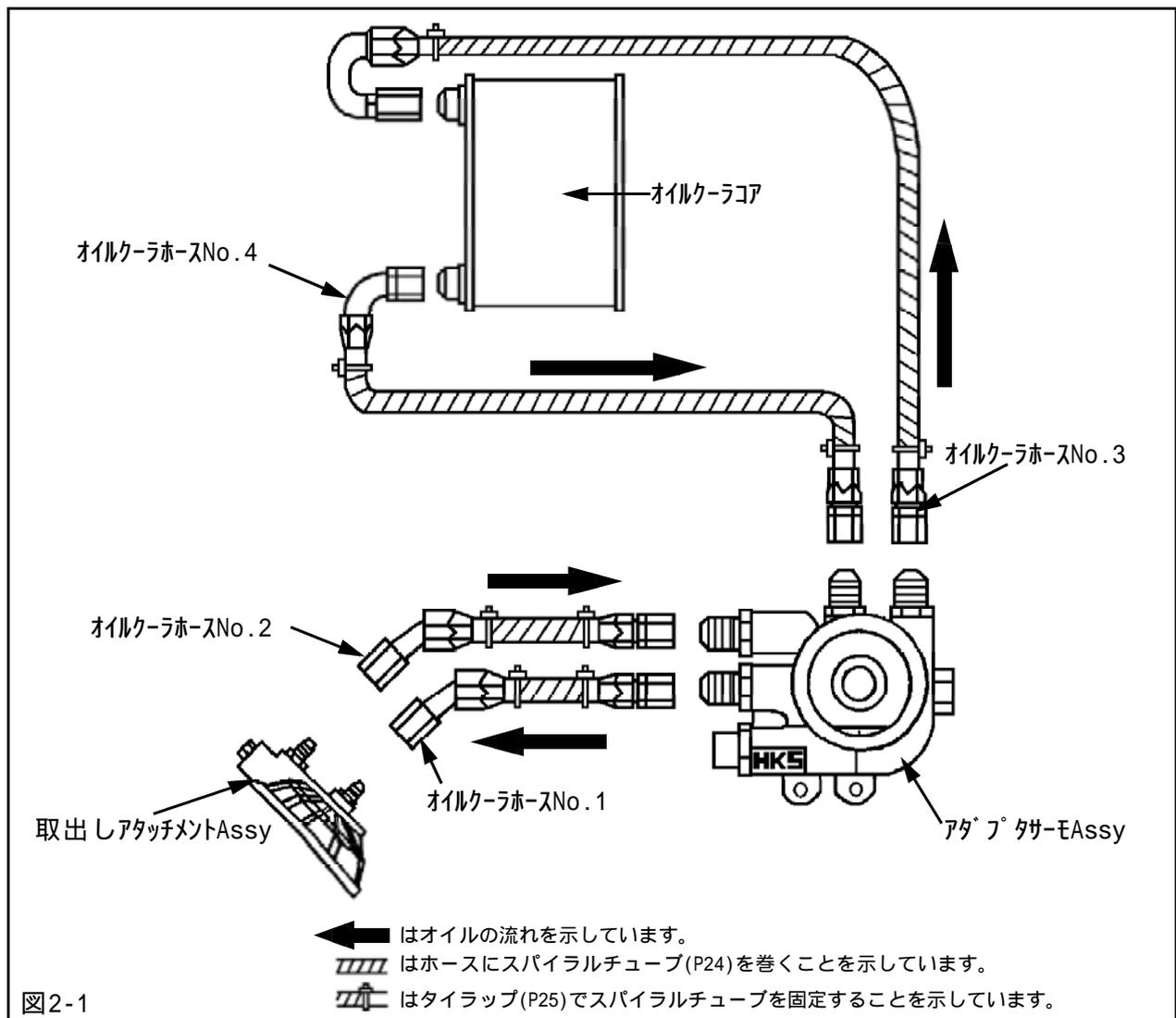
- (1) エンジンアンダーカバーを取外してください。
- (2) エンジンオイルを抜取ってください。
- (3) フロントフェンダスブラッシュシールドを取外してください。
- (4) ヘッドランプAssyを取外してください。
- (5) フロントエンドパネルシールを取外してください。
- (6) フロントバンパアッパーリテーナーを取外してください。
- (7) フロントバンパーロアリテーナーを取外してください。
- (8) フロントバンパーロアセンターリテーナーを取外してください。
- (9) フロントバンパーカバーAssyを取外してください。
- (10) オイルフィルタを取外してください。

## アドバイス

・ 取外したときオイルがこぼれますので、ウエス・受け皿等を用意してください。

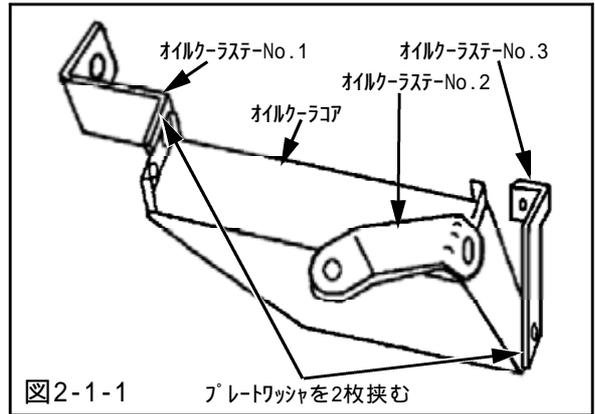
# 2. キットパーツ取付け

・ キット内パーツ (オイルクーラコア, アタッチメントボルトA, オイルクーラホース, アダプターモAssy, 取出しアタッチメントAssy) のシール面, ネジ部, テーパー部に、キズや異物の混入がないことを確認してください。

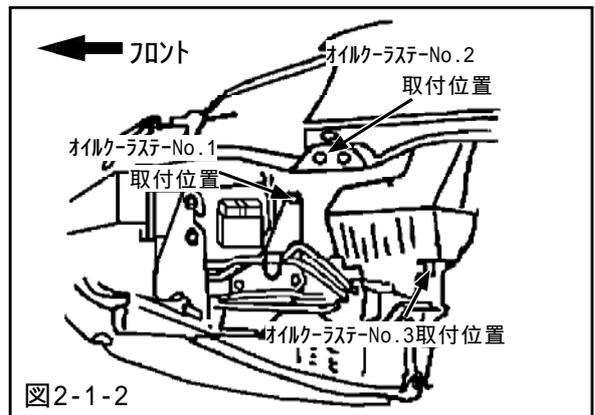


## 2 - 1 . オイルクーラコアの取付け

- (1) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレーンワッシャM6用, フランジ付ナットM6を使用し、オイルクーラステ-No.1, No.2, No.3をオイルクーラコアに仮付けしてください。  
この際、オイルクーラステ-No.1, No.3とオイルクーラコアの間にワッシャを各2枚ずつ挟んでください。(図2-1-1)(P1×1, P7×1, P8×1, P9×1, P18×3, P20×3, P22×7, P23×3)

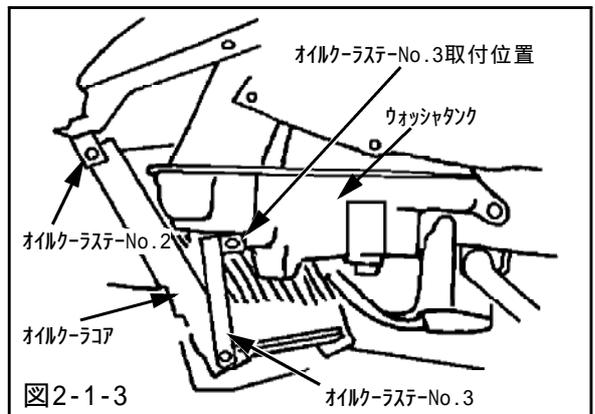


- (2) オイルクーラコアを図の位置に取付けてください。オイルクーラステ-No.1はけん引フックのボルトと共締めにしてください。(図2-1-2)



- (3) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレーンワッシャM6用, フランジ付ナットM6を使用し、オイルクーラステ-No.2を左側フェンダの図の位置に取付けてください。  
(図2-1-2, 図2-1-3)(P18×1, P20×1, P22×1, P23×1)

- (4) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用, プレーンワッシャM6用, フランジ付ナットM6を使用し、オイルクーラステ-No.3をウォッシャタンクの図の位置に取付けてください。  
(図2-1-2, 図2-1-3)(P18×1, P20×1, P22×1, P23×1)



- (5) オイルクーラコアがエンジンアンダーカバーおよび、フロントフェンダスブラッシュシールドと干渉しないように位置を調整してから、仮付けしたボルト類を本締めしてください。

### ⚠ 注意

オイルクーラコアを車両に取付ける際、無理な力が加わらないように取付けてください。  
振動等によりオイルクーラコアが破損する恐れがあります。

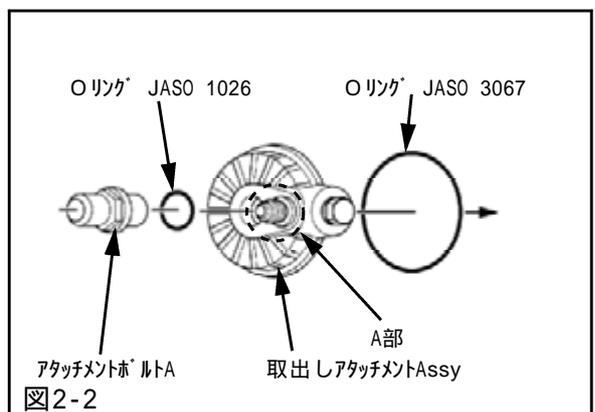
## 2 - 2 . 取出しアタッチメントAssyの取付け

- (1) Oリング JASO 1026, Oリング JASO 3067にエンジンオイルを薄く塗付してください。  
(P5×1, P6×1)

- (2) 取出しアタッチメントAssyにOリング JASO 3067を、アタッチメントボルトAにOリング JASO 1026を組付け、エンジンのオイルフィルタ取付け部に取付けてください。  
この際、取出しアタッチメントAssyのA部がエンジン後部になるようにしてください。  
(図2-2)(P3×1, P4×1)

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6 (1.5~1.8)



## 2 - 3 . アダプタサーモAssyの取付け

- (1) ボルトM8 L=20, スプリングワッシャM8用,  
プレーンワッシャM8用, カラーを使用して、アダプタ  
サーモAssyをアダプタサーモステーに取付けてくださ  
い。  
この際、アダプタサーモAssyとアダプタサーモステー  
の間に、カラーを挟んでください。  
(P2×1, P10×1, P16×2, P17×2, P19×2, P21×2)
- (2) ボルトM6 L=15, スプリングワッシャM6用,  
プレーンワッシャM6用を使用して、アダプタサーモス  
テーを車両に取付けてください。  
(P18×2, P20×2, P22×2) (図2-3)

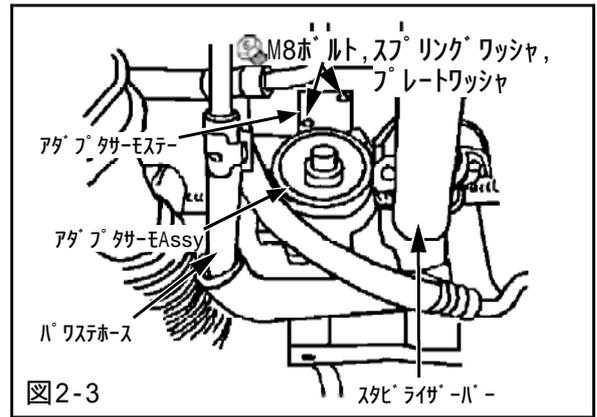


図2-3

## 2 - 4 . オイルクーラホースの取付け

- (1) スパイラルチューブを 30cm, 25cm, 95cm, 140cmに切断してください。  
(P24×1)
- (2) (1)で切断したスパイラルチューブ をオイルクーラホースNo.1に、 をオイルクーラホースNo.2  
に、 をオイルクーラホースNo.3に、 をオイルクーラホースNo.4に巻付けてください。  
巻付けたスパイラルチューブの両端をタイラップ(中)で固定してください。  
(P11×1, P12×1, P13×1, P14×1, P25) (図2-1)
- (3) オイルクーラホースNo.1, オイルクーラホースNo.2を取出しアタッチメントAssy, アダプタサーモ  
Assyに取付けてください。  
(図2-1, 図2-4-1)  
締付けトルク N・m(kgf・m)  
 $T=14.7 \sim 17.6 (1.5 \sim 1.8)$

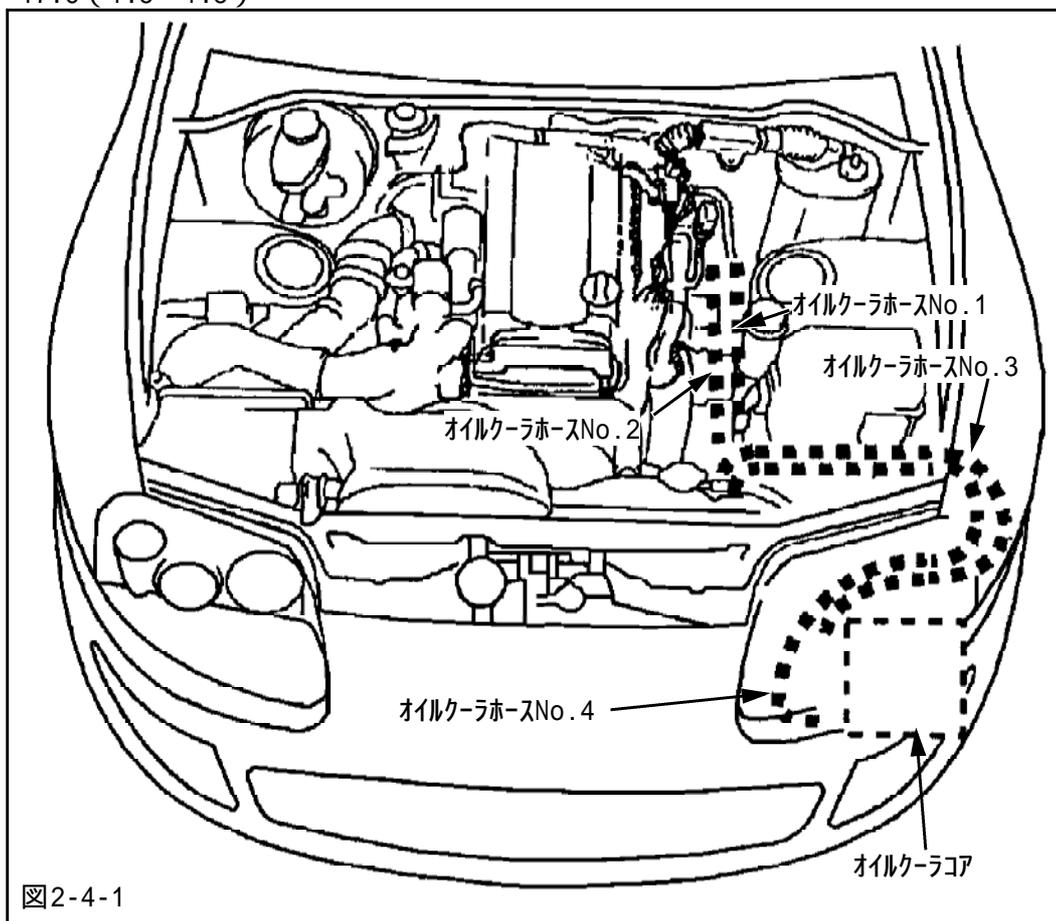


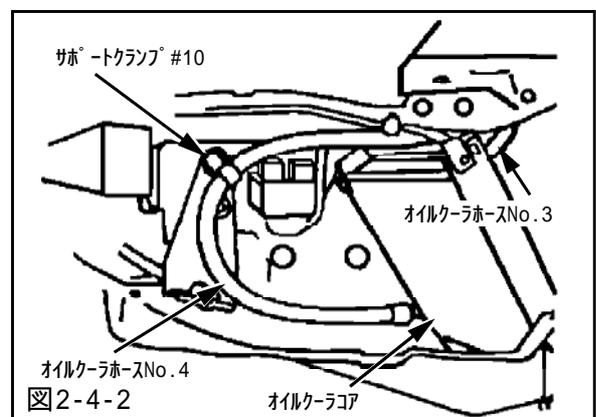
図2-4-1

- (4) オイルクーラホースNo.3, オイルクーラホースNo.4をアダプタサーモAssy, オイルクーラコアに取付けてください。  
 (図2-1, 図2-4-1)  
 締付けトルク N・m(kgf・m)  
 $T=14.7 \sim 17.6 (1.5 \sim 1.8)$

## ⚠ 注 意

ホース接続方向に間違いがないか確認してください。(図2-1)  
 IN/OUTの配管ミスは、エレメントの破損・エンジンの焼付き等の事故になります。  
 オイルクーラホースのフィッティングにシールテープを使用しないでください。  
 テープがエンジン内部に混入し、エンジンが破損する恐れがあります。

- (5) タイラップ(大)を使用してオイルクーラホースNo.1, No.2がパワステオイルクーラ等に干渉しないように束ねてください。  
 (P26)
- (6) 純正ボルトを使用してオイルクーラホースNo.3, サポートクランプ#10を車両に固定してください。  
 (P15×1)(図2-4-2)



## ⚠ 警 告

油温・油圧センサライン取付けの際、エンジンルームの部品と干渉しないようにしてください。  
 この時、メンバーより下に出ないように取付けてください。  
 油温・油圧センサライン及びハーネスは車両側に固定しないでください。  
 エンジンの振動によって引張られ、破損する恐れがあります。

### アドバイス

- ・ オスメスエルボPT1/8はセンサの取り回し方やクリアランス確保の為、必要に応じて使用してください。(P27×1)

### 3 . ノーマルパーツ取付け

(1)アダプタサーモAssyにオイルフィルタを取付けてください。

締付けトルク N・m(kgf・m)

T=14.7~17.6 ( 1.5~1.8 )

(2)エンジンオイルを入れてください。

(3)エンジンを始動し暖気後(油温75 以上)に以下の確認を行なってください。

- ・オイル漏れがないこと
- ・オイルクーラホースがボディ,ハーネス等に干渉していないこと

(4)フロントバンパーロアセンターリテナーを取付けてください。

(5)フロントバンパーロアリテナーを取付けてください。

(6)フロントバンパアッパーリテナーを取付けてください。

(7)フロントエンドパネルシールを取付けてください。

(8)ヘッドランプAssyを取付けてください。

(9)フロントフェンダスプラッシュシールドを取付けてください。

(10)エンジンアンダーカバーを取付けてください。

(11)バッテリーのマイナス端子を取付けてください。

取付け作業終了後、必ず取扱説明書の「取付け後の確認」に従って確認作業を行なってください。